

平成29年度第1回山口県禁煙フォーラム

と き 平成29年12月17日(日)

ところ 山口県総合保健会館2階「多目的ホール」・「第1研修室」

[報告:山口県医師会禁煙推進委員会委員長 松永 和人]

昨年の12月17日(日)、山口県医師会・山口県医師会禁煙推進委員会主催の「第1回山口県禁煙フォーラム」を県総合保健会館で開催しました。2020年の東京オリンピック・パラリンピック大会を控え、県内の受動喫煙防止推進に向けての気運醸成が目的です。

今回のフォーラムは、県歯科医師会、県薬剤師会、県臨床検査技師会から協賛を、山口県、山口県教育委員会、県看護協会、県病院協会からは後援をいただき、「多目的ホール」と「第1研修室」を使つての、盛りだくさんの内容となりました。

メインテーマは「いのち」としました。多目的ホールでは、特別講演とパネルディスカッションが行われました。特別講演Ⅰは、県健康増進課長の喜多洋輔先生に「タバコから県民を守る取り組み」と題して、成人喫煙率の推移やタバコと病気の関係、子どもが受ける受動喫煙の影響など、タバコに関する情報を詳しく説明していただくとともに、山口県のタバコ対策の3本柱「受動喫煙防止」、「喫煙防止」、「禁煙支援」についても詳しくご紹介いただきました。

また、今回の目玉である特別講演Ⅱでは、福岡県北九州市の「霧ヶ丘つだ病院」院長で、久留米大学医学部臨床教授も務めておられる津田 徹先

生に「禁煙で“いのち”を守りたいー自分だけでなく、周りの人もー」と題してご講演をいただきました。津田先生は、禁煙外来のCMでご存じの方も多いと思いますが、CM撮影のエピソードをはじめ、タバコに関連する様々な健康障害、喫煙の周囲に対する影響、行政による受動喫煙防止対策の現状、また、テレビ、ドラマでの有名芸能人の喫煙シーンの影響で禁煙が進まないことなどについても、楽しくわかりやすく解説いただきました。

引き続き行われたパネルディスカッションでは、禁煙推進委員の先生方にパネラーとなつていただき、加生明美先生(宇部市)、藤原敬且先生(周南市)、櫃本孝志先生(下関市)、國近尚美先生(山口市)の4名が、それぞれ「妊婦の禁煙が守る子どもたちの未来」、「未成年の喫煙者に大人はいかに取り組むのか?」、「禁煙で心臓を守る」、「禁煙で肺を守る」のテーマで講演され、活発な討論が行われました。

一方、第1研修室では、県臨床検査技師会による「肺年齢測定」、「呼気中一酸化炭素濃度測定」や、県看護協会による「血圧測定」、「血管年齢測定」などの無料検査コーナーが設置されました。また、県医師会、県歯科医師会及び県薬剤師会の先生方



による無料相談コーナーにも多くの人が訪れ、改めて県民の健康への関心の深さを認識いたしました。

さて、たばこは肺がんに限らず、脳卒中や虚血性心疾患などの循環器疾患や慢性閉塞性肺疾患（COPD）などの呼吸器疾患、生活習慣病の糖尿病、さらには歯周病などの多くの疾患と深く関連することが分かっており、喫煙が原因とされる死亡者数は年間 13 万人と推計されています。一方、たばこを吸わない人も「受動喫煙」という形で、多くの方が、がん等で亡くなっていることが知られています。我が国の受動喫煙による健康被害対策は、世界保健機関（WHO）から「世界最低レベル」と指摘されている現状にあります。

山口県医師会には、平成 24 年に「禁煙推進委員会」が設置されました。県民に喫煙の害と禁煙を呼びかけるとともに、医師会員に本人の禁煙と医療機関の禁煙推進及び、患者への禁煙指導の徹底をお願いしてきました。これまで、「山口県医師会禁煙宣言」の制定をはじめ、禁煙啓発用「ちょるるピンバッジ」の作成、学校や一般県民向けの研修会で使用できる「禁煙教育スライド」の作成などに取り組んでまいりました。今回は、その一環として、全県挙げての「第 1 回山口県禁煙フォーラム」の開催となりました。

昨年夏、日本医師会では、「国民の健康を守る専門家集団」として、国民の健康を第一に考え、例外規定や特例を設けることなく受動喫煙の防止対策を強化・実現するための署名活動を行いました。264 万余の署名が集まり、日本医師会長、日本歯科医師会長、日本薬剤師会長、日本看護協会会長が連名で、厚生労働大臣に対して要望書を提出いたしました。現在、法改正が検討中である健康増進法の協議の推移に関心高く見守りたいと思います。

折しも、県医師会が入居する県総合保健会館が平成 29 年 10 月から「敷地内全面禁煙」となりました。「山口県たばこ対策ガイドライン」では、県総合保健会館のように多くの人が利用する施設は「施設内禁煙」が基準となりますが、この度のルール改正は入居する各種保健医療関係団体のほか、関係各位のご理解の賜であります。山口県医師会禁煙推進委員会としては、このような流れを止めないためにも活動を発展させていきたいと考えております。今後ともご理解並びにご協力を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

山口県ドクターバンク

医師に関する求人の申込を受理します。

なお、医師以外に、看護師、放射線技師、栄養士、医療技術者、理学療法士、作業療法士も取り扱います。

最新情報は当会 HP にてご確認願います。

問い合わせ先：山口県医師会医師等無料職業紹介所

〒753-0814 山口市吉敷下東 3-1-1

山口県医師会内ドクターバンク事務局

TEL：083-922-2510 FAX：083-922-2527

E-mail：info@yamaguchi.med.or.jp